

令和5年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	大学公開実習 A (古生物学・地層学I)		
実習内容	<p>(状況により予定が変更される場合がある。以下の URL などで確認する事)</p> <p>(1) 野外における地層の観察と化石採集 ・天草上島に分布する古第三系 弥勒層群と上部白亜系 姫浦層群の露頭において、地層中に含まれる堆積構造や化石を観察し、ハンマー等を用いて化石を採集する。</p> <p>(2) 室内での講義と実習 ・化石化の過程や堆積環境の復元の講義を行う。 ・採集した化石のクリーニングや化石のスケッチも行う。</p> <p>(3) 微化石についての講義と実習 ・微化石の抽出法と同定法、示準化石・示相化石としての重要性について学ぶ。 ・電子顕微鏡 (SEM) を用いて、微化石の細部の観察と SEM 写真の撮影を行う。</p> <p>※上記の実習の他に、ウミホタルやミナミハンドウイルカなどの生態観察も行う予定である。また、悪天候時には実習内容を変更する場合がある。</p>		
実習内容キーワード	アンモナイト, イノセラムス, 白亜紀, 古第三紀, 地層, 化石		
担当教員氏名・所属・役職名	逸見泰久・水循環センター・教授, 嶋永元裕・水循環センター・教授, 山田勝雅・水循環センター・准教授, 田中源吾・水循環センター・准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	前田晴良・九州大学総合研究博物館・教授 小松俊文・熊本大学先端科学研究部・教授		
対象学生・学年	学部 1~4 年生	開講期間	2023/8/25 (金) ~8/31 (木)
開講大学・施設名	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 合津マリンステーション		
施設の住所	〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津 6061		
電話	0969-56-0277	Fax	0969-56-3740
e-mail	publect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp	Web Site	https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu_marine_station/
交通案内	熊本市内の熊本桜町バスターミナル, または J R 熊本駅前から, 天草 (本渡) 行きのバス (あまくさ号) に乗車し「前島」下車。徒歩 5 分。あまくさ号は 1 時間または 30 分間隔で運行。熊本駅前から約 1 時間半。空港からは, 桜町バスターミナルで乗り換える。		
費用	8,000 円程度 (食費・宿泊費など)		
授業科目名	臨海実習 II		
単位数	2	定員数	12
授業料の徴収について	公立・私立大学の学生で, 単位取得を希望する学生については, 授業料を徴収する。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	先着順。参加申込時に合津マリンステーションにも上記の電子メールアドレスで連絡をすること (緊急連絡などに使用)。なお定員に達しない場合は, 追加募集を行う。申し込み締め切り: 2023/8/4 (金)		
選抜結果連絡法	所属大学事務へ通知 (通知前の上記メールへの問い合わせも可)		